

# PRESS RELEASE

住まいと暮らしの  
創造企業グループ



2021年9月16日

## 長谷工グループ 『飛鳥ハーフマラソン2022』に特別協賛 ～明日香村の更なる活性化を応援します～

長谷工グループ（代表企業：㈱長谷工コーポレーション、本社：東京都港区 社長：池上 一夫 以下、長谷工）は、2022年3月13日（日）に開催予定の「飛鳥ハーフマラソン2022」（以下、本大会）に、特別協賛します。長谷工は2021年から特別協賛を行っておりますが、新型コロナウイルス感染防止の観点から、オンラインでの開催（全国から約1,400名が参加）となった為、今年度が記念すべき第1回大会となります。エントリーは10月より順次開始します。

本大会は、「走ってタネをまこう」をコンセプトに、ランナーが走れば走るほどに美しい風景を作り、より自然を豊かにする大会を目指しています。

日本はじまりの舞台であり、日本の原風景が今も残る明日香村は、「明日香村特別措置法」により地域の一部だけでなく村内全域の歴史的風土が守られてきた、国内唯一の特別な場所です。

明日香村と長谷工は、2017年に官民連携包括協定を締結しており、これまで、歴史保全活動、明日香村の産業と地域活性を図るための様々な取り組みや、世界遺産登録に向けた事業推進の支援を行っています。

長谷工は本大会の特別協賛を通じて、スポーツ振興及び明日香村の更なる活性化に貢献するとともに、全国で事業展開を進める企業グループとして、認知度と企業価値の向上に努めてまいります。

### 【飛鳥ハーフマラソン2022 大会協賛概要】

- 約250名ボランティアスタッフを派遣し、本大会の運営をサポートします
- メディア等で本大会の告知を実施し、本大会のアピールに寄与します
- 企業版ふるさと納税により、本大会の魅力である史跡保全に寄与します。



[飛鳥ハーフマラソンロゴ]



[左：飛鳥ハーフマラソン2022ポスター 右：ASUKA HALF MARATHON ON-LINE2021の様子（写真提供：長谷工社員）]

## 【飛鳥ハーフマラソン 2022 概要】

大会名称：飛鳥ハーフマラソン 2022

開催日時：2022 年 3 月 13 日（日） 9：00 スタート

コース：キトラ古墳・四神の館～天武・持統天皇陵～川原寺・橘寺～商工会議所（折り返し①）  
～甘樫丘～飛鳥水落遺跡～万葉文化館（折り返し②）～石舞台古墳～細川棚田（折り返し③）  
～阪田棚田～男綱～関西大学飛鳥文化研究所（折り返し④）～稲渚棚田～国営飛鳥歴史公園（高松塚古墳）～天武・持統天皇陵（折り返し⑤）～キトラ古墳・四神の館  
計 21.0975km

募集人数：3,000 人（満 18 歳以上）

参加費：8,000 円（税込）（参加費の一部を、菜の花のタネの購入費などに使用）

申込方法：インターネットによる受付（先着順）

主催：飛鳥ハーフマラソン実行委員会、明日香村、明日香村教育委員会

主管：一般財団法人 奈良陸上競技協会

特別協賛：長谷工グループ



エントリー詳細は、飛鳥ハーフマラソン大会公式ホームページをチェック！

飛鳥ハーフマラソン

検索！

■コース 「数々の世界遺産構成資産候補地を巡りながら飛鳥を堪能できるコースです。」

